

もうひとつの山嶺

原画展 谷口ジローの世界4

2022年7月30日(土) → 8月28日(日) 観覧無料



ギャラリー
鳥たちのいえ
Birds' Gallery Tottori

鳥取市本町1丁目201 ミュトスビル
開廊時間:10:00~18:00 休廊日:水曜日

主催:鳥取県、株式会社ふらり 協力:鳥たちのいえ

「神々の山嶺」©バジエ

もうひとつの山嶺

原画展 谷口ジローの世界4

いた だ き

「もうひとつの山嶺」という小文を谷口ジローは書いています。

長編『神々の山嶺』（原作・夢枕獏）の単行本刊行時に書き下ろしたショート・ストーリーです。冬山の雪原で動物との邂逅を経て、語り手は「山」と向き合います。これは作品『神々の山嶺』に対する谷口自身による注釈のようでもあります。

谷口が描く「山」は単なる景色でもなければ、背景に留まっているわけでもありません。今、仮に「山」と呼んでいるそれは大きな「存在」なのです。

初期の短編から最晩年の作品に至るまで、谷口ジローは一貫して「山」を描いてきました。紙の上に描かれた「山」が発する言葉なき言葉は、何を語ろうとしているのでしょうか。

谷口ジロー

Jiro Taniguchi

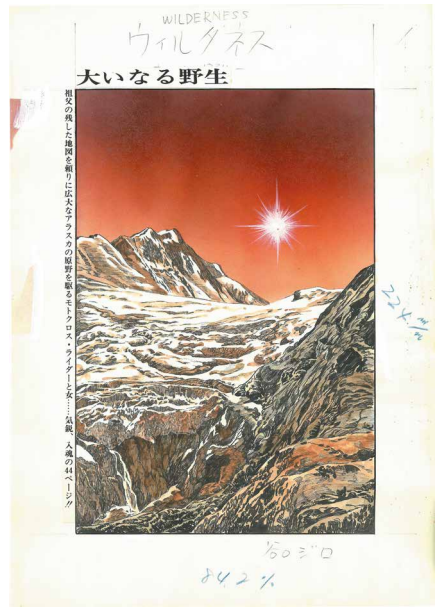
1947年～2017年。18歳まで鳥取で過ごす。その作品はヨーロッパ、アメリカ、アジア等で広く翻訳・出版され、内外の多くの漫画賞を受賞し、高く評価されている。また、『遥かな町へ』『歩くひと』『晴れゆく空』『孤独のグルメ』『神々の山嶺』『事件屋稼業』等、映画化、テレビ・ドラマ化、舞台化された作品も少なくない。



「イラタカの数珠」©パビエ



「鷹」©パビエ



「大いなる野生」©パビエ



「K」©パビエ

2022年7月30日(土) → 8月28日(日)

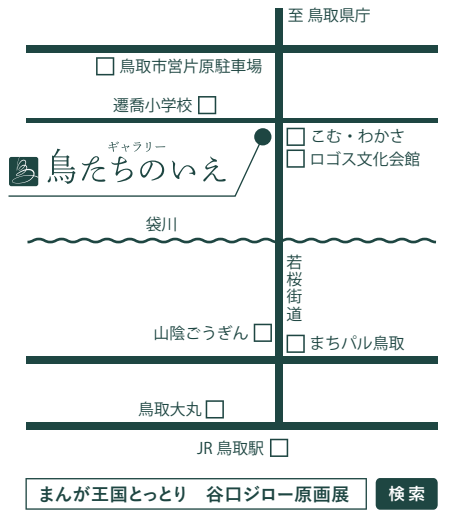
ギャラリー 鳥たちのいえ Birds' Gallery Tottori

鳥取市本町1丁目201 ミュトスビル
TEL:0857-51-0710
開廊時間:10:00~18:00 休廊日:水曜日

- JRご利用の場合:
JR鳥取駅から約1100m
JR鳥取駅前から鳥取県庁方面行きバス乗車、本町1丁目下車(所要時間約5分)
- お車の場合:
鳥取自動車道・鳥取インターから約15分
ギャラリーの近くに市営片原駐車場があります。

※感染症拡大防止のため、入館時に検温、マスク着用及び緊急連絡先のご記入をお願いします。
※接触確認アプリCOCOAなどを活用し、感染拡大防止にご協力をお願いします。

主催:鳥取県、株式会社ふらり 協力:鳥たちのいえ



「描くひと 谷口ジロー展」開催中 2022年8月29日(日)まで
京都国際マンガミュージアム 京都市中京区烏丸通御池上ル(元龍池小学校)
開館時間:10:30~17:30(最終入館17:00) 休館日:火・水曜日 7月14日(土)~8月29日(日)は無休
kyotomm.jp

